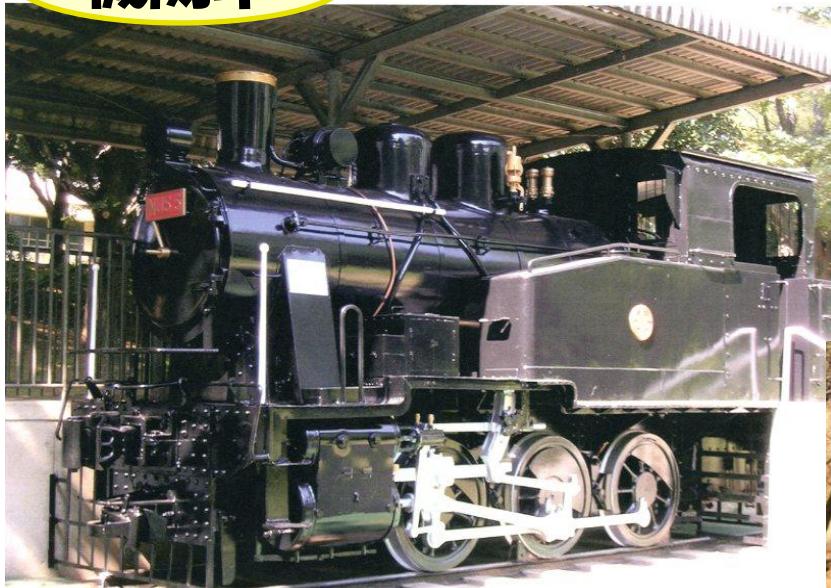


千葉公園で第2の人生

機関車

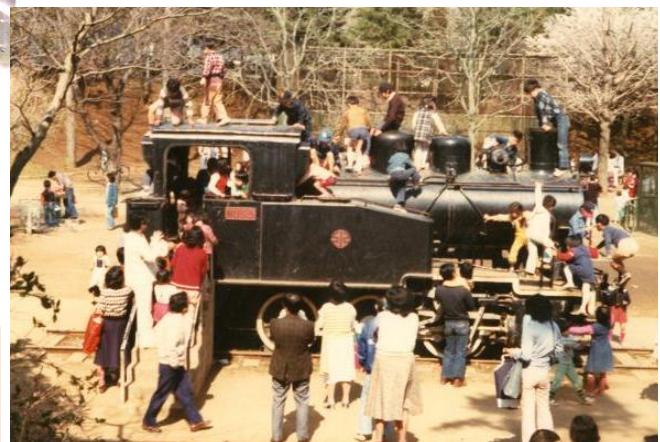


なぜ、千葉公園にあるの？

神戸市の川崎車両（現 川崎重工業）で製造され、昭和36年10月から昭和44年4月まで川崎製鉄千葉製鉄所（現 JFEスチール）において資材や原材料の運搬に使用されました。

やがて、ディーゼル機関発達に伴い、蒸気機関車は使用されなくなり、千葉公園に寄付されました。

機関車は子供たちに人気があります。
かつては工場で走っていたんだね～。



寄付された当時の様子

パーゴラ



再整備前の中央公園

パーゴラとは？

屋外で日かけをつくるための日よけ棚。実用と景観を兼ねています。屋根につる性の植物をからめているのを見かけます。

かつては中央公園に…

千葉公園にあるパーゴラはかつて、中央区中央1丁目の中央公園にありました。しかし、平成の初めに中央公園の再整備が行われ、解体されることに。その後、千葉公園に移設・復元されました。